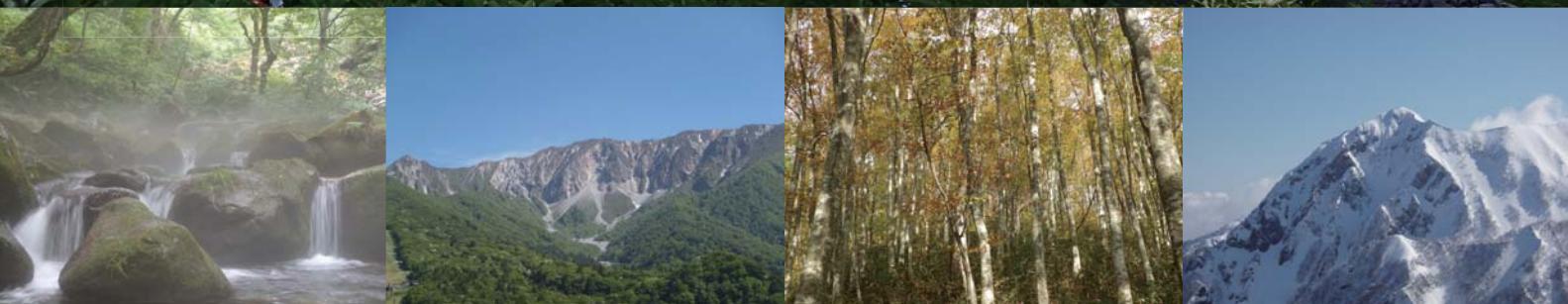


大山隠岐国立公園 指定 80 周年 記念シンポジウム

～つなぐ、つながる～ 協働管理に向けた取組について



平成 28 年

2/28 (日) 13:00 ~ 17:00

入場無料

会場：大山町保健福祉センターなわ 多目的ホール

※ご参加の皆さんへ、指定 80 周年記念グッズをプレゼント！
(定員 150 名 / 先着順)

プログラム

- 開会
- 基調講演
「国立公園 大山の歴史について」
- 大山蒜山地域ビジョンについて
- 活動事例の発表
- パネルディスカッション
- 大山贊歌合唱
- 閉会

【サイドイベント同時開催】10:30 ~ 17:00

- 「大山のパネル展」～あふれる大自然～



大山隠岐国立公園 指定 80 周年



記念シンポジウム

～つなぐ、つながる～ 協働管理に向けた取組について

【本シンポジウムの趣旨】

大山隠岐国立公園は、昭和11年に中国地方最高峰の大山を中心とした“大山国立公園”として指定され、その後昭和38年に蒜山地域、島根半島地域、三瓶山地域及び隠岐島地域を編入し、“大山隠岐国立公園”と名称変更しました。平成28年2月1日には当初指定から80周年を迎えます。

大山蒜山地域では、地域の多様な方々がその貴重な自然環境の保全に尽力され、保護と利用とのバランスが図られてきました。しかし、80年という長い歴史の中で、希少種の減少や外来種の侵入など自然環境の劣化や観光客の減少など課題が生じてもいます。平成27年11月には、これらの課題を踏まえ、今後地域が目指すべき方向性をまとめた「大山蒜山地域ビジョン」が多様な関係者が参画する大山蒜山地域連絡協議会により策定されました。

本シンポジウムでは、大山隠岐国立公園の指定80周年を契機に関係者の連携をより一層強化し、大自然の恵みを後世に引き継いでいくため、様々な立場の方に参加いただき、保全活動の事例紹介やパネルディスカッションなどを行います。

【出演者】

- 基調講演「国立公園 大山の歴史について」
／大館 宏雄 氏 (大山寺圓流院住職)
- 大山蒜山地域ビジョンについて
／有山 義昭 氏 (米子自然環境事務所)
- 活動事例の発表
「信越トレイル」／木村 宏 氏 (NPO 法人信越トレイルクラブ 理事)
「大山道 (坊領道)」／馬田 栄司 氏 (まちづくり大山会長)
「大山のホタル」／鷺見 寛幸 氏 (大山小学校長)
- パネルディスカッション
コーディネーター／日置 佳之 氏 (鳥取大学 教授)
パネリスト／木村 宏 氏 (NPO 法人信越トレイルクラブ 理事)
／馬田 栄司 氏 (まちづくり大山会長)
／松岡 嘉之 氏 (大山の頂上を保護する会 副会長)
／森田 増範 氏 (大山町長)
／山田 健 氏 (サントリホールディングス㈱チーフスペシャリスト) *五十音順
- 大山贊歌合唱／圓山 加代子 氏 (水のたね)
大山小学校 3・4 年生の皆さん

会場のご案内

- 保健福祉センターなわ
〒689-3211 大山町御来屋 467
- お車でお越しの方
 - ・山陽道 名和 IC より、約 5 分
 - ・県道 241 号線沿い
- 電車でお越しの方
 - ・JR 山陰本線 名和駅下車 徒歩 3 分



シンポジウム参加申込書

- 参加者（代表者）氏名

他 名

- 電話番号

- FAX 番号

- メールアドレス

※お知らせ頂いた個人情報は、本シンポジウムに係るご連絡のみに利用します。

お問い合わせ先：米子自然環境事務所

Tel. 0859-34-9331 Fax. 0859-34-9330 <メールアドレス> NCO-YONAGO@env.go.jp

※お申し込みは、上記の FAX 番号およびメールアドレスから送信ください。

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。